

平成 3 1 年 度

事 業 計 画 書

公益財団法人 富山県市町村振興協会

平成31年度事業計画

I 公益目的事業

市町村の健全な発展を図り、住民福祉の増進に資することを目的とし、定款第4条に定める次に掲げる事業等を行う。

1 市町村の災害時における緊急融資事業及び災害防止対策事業並びに緊急に整備を要する施設等整備事業に対する資金貸付事業（定款第4条第1項第1号関係）

県内15市町村が行う公共事業等に必要な資金を長期及び短期にわたって、低利で貸付を行う。

(1) 長期貸付事業

- ① 対象事業…災害時における市町村の緊急融資事業及び災害防止対策事業並びに市町村の緊急に整備を要する施設等整備事業
- ② 貸付限度額…1市町村につき1億円（予算に余裕ができた場合は、これを越えることができるものとする。）
- ③ 貸付月…毎年度5月及び3月
- ④ 貸付利率…資金貸付日における財政融資資金貸付金の元金均等償還半年賦のうち、融資期間及び据置期間と同一条件の貸付利率から0.3%を減じて得られた率とする（下限は0.1%）。

[参考]貸付利率の推移

償還期間	12年	15年
平成28年度5月	0.1%	0.1%
平成28年度3月	0.1%	0.1%
平成29年度5月	0.1%	0.1%
平成29年度3月	0.1%	0.1%
平成30年度5月	0.1%	0.1%
平成30年度3月	0.1%	0.1%

※平成30年度3月利率は、1月17日適用時点のもの

- ⑤ 融資期間…12年（据置期間2年）または15年（据置期間3年）
- ⑥ 償還方法…半年賦元金均等償還

貸付先	31年度予算額	30年度予算額
県内市町村	1,100,000千円	1,150,000千円

(2) 短期貸付事業

- ① 対象事業…長期貸付事業に同じ
- ② 貸付利率…資金貸付日における財政融資資金貸付金の満期一括償還 5 年以内の貸付利率から 0.3%を減じて得られた率とする(下限は 0.1%)。ただし、地方財政法第 5 条第 4 号の災害応急事業、災害復旧事業及び災害救助事業並びに国又は富山県の補助金を受けている災害復旧事業等については、利息を免除する。
- ③ 融資期間…同一会計年度内
- ④ 償還方法…一括償還

貸付先	31 年度予算額	30 年度予算額
県内市町村	0 千円(補正対応)	0 千円(補正対応)

2 市町村振興宝くじ交付金の市町村への交付事業(定款第 4 条第 1 項第 2 号関係)

(1) ハロウィンジャンボ宝くじ市町村交付金の交付

ハロウィンジャンボ宝くじの収益金に係る富山県からの交付金を、市町村が行う地方財政法第 32 条に定める事業の財源として活用してもらうため、県内 15 市町村に対し交付する。

交付基準…県交付金の総額の 100 分の 20 を市町村に均等に配分、100 分の 80 を市町村の標準財政規模に応じた配分とする。

交付先	31 年度予算額	30 年度予算額	科 目
県内市町村	156,765 千円	113,246 千円	経常費用・事業費 支払ハロウィンジャンボ交付金

(2) サマージャンボ事業基金等交付金の交付

県内全市町村共通の臨時的経費が生じる場合、サマージャンボ事業基金積立運用規則及びサマージャンボ事業基金等交付金交付要綱の規定に基づき、市町村が行う地方財政法第 32 条に定める事業の財源として活用してもらうため、県内 15 市町村に対し交付する。

○ 富山県並行在来線会社への出資に係る交付

県内 15 市町村が並行在来線の第三セクター会社へ出資することで公共事業等が抑制等されないように、当該出資相当額を交付する。

交付先	31 年度 予算額	30 年度 予算額	科 目
県内市町村	78,833 千円	78,833 千円	経常費用・事業費 サマージャンボ交付金充当支払助成金 78,833 千円 内訳 (準備会社への出資分 29,291 千円) (本格会社への増資分 49,542 千円)

3 市町村職員等に対する研修の実施及び研修事業への助成事業（定款第4条第1項第3号関係）

(1) 市町村職員等研修経費の助成

市町村職員等へ専門的知識や技術を付与することで、住民に対し、より高度な行政サービスを提供することを目的として、県内の市町村職員等が、全国の市町村職員等を対象とする研修機関が主催、企画する研修を受講する際に、その受講経費の一部を助成する。（市町村職員等…市町村長、副市町村長、市町村議会議員、市町村職員、特別地方公共団体職員）

助成先	31年度予算額	30年度予算額	科目
県内市町村	9,038千円	10,771千円	経常費用・事業費 貸付事業運用益充当支払助成金

○研修機関別内訳

研修機関名	助成見込者数	予算額
市町村アカデミー	84名	2,345千円
国際文化アカデミー	52名	824千円
自治大学校	16名	4,044千円
全国建設研修センター	14名	683千円
全日本建設技術協会	5名	50千円
国土交通大学校	11名	192千円
日本下水道事業団	18名	900千円
合計	200名	9,038千円

(2) 市町村職員研修機構（市町村会館管理組合内）研修事業への助成

県内市町村全体で効率的、効果的な職員研修を行うため、一部事務組合富山県市町村会館管理組合（市町村職員研修機構）が実施する市町村職員研修事業へ助成する。

助成先	31年度 予算額	30年度 予算額	科目
市町村職員研修 機構	10,000千円	10,000千円	経常費用・事業費 貸付事業運用益充当支払助成金

4 市町村が単独または共同して行う市町村の振興に資する事業への助成事業（定款第4条第1項第4号関係）

(1) 市町村関係4団体が行う市町村振興事業への助成

市町村関係4団体が行う市町村の振興並びに地方自治の振興に関する事業に対し、これに要する費用の一部を助成する。

助成先	31年度予算額	30年度予算額	科目
富山県市長会	2,500千円	2,500千円	経常費用・事業費 貸付事業運用益充当支 払助成金
富山県町村会	2,500千円	2,500千円	
富山県市議会議長会	1,700千円	1,700千円	
富山県町村議会議長会	1,700千円	1,700千円	
合計	8,400千円	8,400千円	

(2) 地方公共団体情報システム機構会費の助成

行政専用ネットワーク「LGWAN」の運営等を行うなど地方公共団体のコンピュータ専門機関である地方公共団体情報システム機構について、県内15市町村分の参加負担金（会費）を助成し、市町村の情報化施策の推進、並びに住民サービスの向上を図る。

助成先	31年度 予算額	30年度 予算額	科目
富山県市町村行政連絡協議会	1,278千円	1,278千円	経常費用・事業費 貸付事業運用益充当支払助成金

(3) 一般財団法人地域活性化センター会費の助成

(一財)地域活性化センターの県内15市町村分の会費を助成し、当該センターが行う個性豊かで活力に満ちた地域づくりのための諸事業を通じ、県内市町村の地域振興を図る。

助成先	31年度予算額	30年度予算額	科目
富山県市長会	1,400千円	1,400千円	経常費用・事業費 貸付事業運用益充当支払助成金
富山県町村会	350千円	350千円	
合計	1,750千円	1,750千円	

5 市町村の振興に関する情報提供事業（定款第4条第1項第5号関係）

富山県市町村要覧等の各種情報資料の作成、配布

県内の市町村の人口、面積、行政機構等の主要な情報を収集・編集した「市町村要覧」等を作成し、当協会のホームページに公開するとともに、県内市町村の窓口や図書館での展示を通じ、各種情報を住民にわかりやすく公表する。

31年度予算額	30年度予算額	科目
815 千円	1,000 千円	経常費用・事業費 印刷製本費

○情報資料別内訳

情報資料名	予算額	印刷見込数
市町村要覧	215 千円	650 部
市町村財政の状況	327 千円	135 部
市町村税の状況	173 千円	120 部
その他印刷物	100 千円	
合計	815 千円	

II 宝くじ販売促進事業

市町村振興宝くじの売り上げ増進を図る目的として、広報宣伝事業を実施する。

1 サマージャンボ宝くじ等広報宣伝事業

31年度予算額	30年度予算額	科 目
2,000千円	3,000千円	経常費用・管理費 広告料

- (1) テレビCM・ラジオCM放映
- (2) テレビ・ラジオ番組内でのPR
- (3) ポスター掲示
- (4) その他

※ 平成31年販売計画（全国）

- ① 発売期間 H31.7.2～8.2（32日間）
- ② 発売計画額 サマージャンボ 60,000百万円（前年度：63,000百万円）
サマージャンボミニ 24,000百万円（前年度：30,000百万円）

2 ハロウィンジャンボ宝くじ等広報宣伝事業

31年度予算額	30年度予算額	科 目
500千円	500千円	経常費用・管理費 広告料

- (1) テレビCM・ラジオCM放映
- (2) テレビ・ラジオ番組内でのPR
- (3) ポスター掲示
- (4) その他

※ 平成31年販売計画（全国）

- ① 発売期間 H31.9.24～10.18（25日間）
- ② 発売計画額 ハロウィンジャンボ 24,000百万円（前年度：27,000百万円）
ハロウィンジャンボミニ 12,000百万円（前年度：12,000百万円）